

令和4年度

学校関係者評価報告書

令和5年6月

富山県高岡看護専門学校

## 1 学校関係者評価の実施について

教育内容や学校運営状況等について、令和4年度分の自己点検・自己評価結果に基づき、実習病院関係者、関係団体、地域住民、保護者等で構成する学校関係者評価委員に対し、自己点検・自己評価結果の客観性・透明性及び評価結果に係る検証を依頼するとともに、改善に向けた方策を見いだすための考え・意見を求めた。

## 2 評価項目

- ・自己点検評価の内容が適切かどうか
- ・自己点検評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切かどうか

## 3 学校関係者評価委員

		所属	役職	氏名
1	実習病院	厚生連高岡病院	副院長・看護部長	秋山 朝子
2	関係団体	(公社)高岡市観光協会	事務局長	原野 豊文
3	経済関係	高岡市産業振興部	商業雇用課長	中川 正人
4	地元自治会	桜馬場中通り自治会	会長	宇波 真一郎
5	保護者代表	-	-	国分 純子

## 4 評価対象期間

令和4年度分（令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日）

## 5 評価要領

自己点検・自己評価報告書を学校関係者評価委員に事前配布・説明した後、自己評価結果に対する評価・意見を求めた。

## 6 自己点検評価概要

自己点検・自己評価項目は、文部科学省による「専修学校における学校評価ガイドライン」に準拠し、下記のとおり基準1～10項目とした。

- 基準 1 教育理念・目的・育成人材像
- 基準 2 学校運営
- 基準 3 教育活動
- 基準 4 学修成果
- 基準 5 学生支援
- 基準 6 教育環境
- 基準 7 学生の募集と受入れ
- 基準 8 財務
- 基準 9 法令等の遵守
- 基準 10 社会貢献・地域貢献活動

## 7 今後の取組

学校関係者評価の結果、自己点検・自己評価では気がつかない多くの改善点・見直すべき検討課題が発見できた。これらの意見を詳細に分析し、理事会・評議員会においても審議いただき、教育水準の向上・学校運営の効率化に努めていくこととしている。

[ 評価・意見は別紙参照 ]

## 令和4年度 学校関係者評価・意見

富山県高岡看護専門学校

内 容	自己評価 /4点持点	学校関係者評価委員の評価・意見
<b>基準 I 教育理念・目的・育成人材像</b>		
1-1	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業生の多くを地域医療の中核病院に送り込み、地域医療の安定に貢献いただいている。</li> <li>・理念、目的に沿った教育指導が行われている。</li> <li>・学校の特色をもう少し効果的なPR方法で広報して欲しい。</li> <li>・素晴らしい指導者が揃った学校、合格率も高い、就業率も高いことを卒業生にHPの動画に多く投稿をしてもらえば良いのではないか。</li> <li>・学校の特色はホームページや新しくなったパンフレットでも把握できる。</li> </ul>
1-2		
<b>基準 2 学校運営</b>		
2-3	2.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営は、医師会や中核病院の代表が参画し、地域の実情に即した学校運営が行われている。</li> <li>・毎年度の運営実績は、学校HPで情報提供されているが、自己評価が低い大きな理由は何か。</li> <li>・情報システムの構築については個人情報の管理面を徹底されたい。</li> <li>・各学年の課題や目標及び対策が各学年担当に十分に理解・周知されていないこととなっていますが、どうしてなのでしょう。</li> <li>・低い自己評価の中で、重点を置かなければならない課題、要点を明確にされてはどうか。</li> <li>・学校運営に関しては、会議を開催し審議され組織内の意思決定が図られている。</li> </ul>
2-4		
2-5		
<b>基準 3 教育活動</b>		
3-6	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度は看護師国家試験の合格率100%に導かれ、令和4年度は99.1%を若干減少したが高い合格率をキープしている教職員の努力を大きく評価する。</li> <li>・令和2年度入学者数は118人で令和4年度の卒業生数は110人となっており、卒業に至らなかった生徒がある程度存在することが推測される。こうした学生をできるだけ少なくなる様、学生に対するフォローや、学生たちのメンタル、生き甲斐づくりなど、精神的なサポート指導をお願いしたい。</li> <li>・教育課程およびカリキュラムの具体的内容についてHP等で</li> </ul>
3-7		
3-8		

3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか		<p>公開できないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の超高齢社会に備えた医療体制において看護師の役割を明確にしなが、教育内容を見直していく必要がある。</li> <li>・教員の確保が十分にできていないのか、至急解決される問題と思われま。</li> <li>・成績評価は試験の結果に基づき行うこととしているとあるが、実習での評価は成績に影響はしていないのか。</li> <li>・「地域・在宅看護論」を新設されて、地域で暮らす多様な個人・家族の生活や健康を支える仕組みを学習していただいていることに感謝したい。</li> <li>・多様な世帯、少人数世帯の増加に支えていただける専門家は必要である。</li> <li>・令和4年度から施行された新カリキュラムにより、地域特性を踏まえ、教育課程が編成されている。</li> </ul>
3-10	教育目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか		
<b>基準4 学修成果</b>			
4-11	就職率の向上が図られているか	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師として89.1%が看護師として医療機関等へ就職し、10%は進学しており、看護師養成機関としての目標は果たされているものと評価できる。</li> <li>・退学者数の実数を公表してはどうか。</li> <li>・就職先はほぼ富山県内で学校の努力が見られます。</li> <li>・教員は定期的に面接を行い、学生の移行に沿った支援をされている。</li> </ul>
4-12	退学率の低減が図られているか		
4-13	卒業生の社会的な活躍及び評価を把握しているか		
<b>基準5 学生支援</b>			
5-14	就職・進学指導に関する体制が整備されているか	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早い段階から学生の進路希望の把握に努め、ニーズに応じた情報提供を行うなど学生の支援に努め、看護師国家試験の高い合格率と就職・進学状況も高い成果を挙げられており、評価できる。</li> <li>・個人の成績アップの学習強化や進学・就職先に応じた戦略を展開していただいている。また担当を決め、継続的に学生相談に対応し、教員間で共有されている。</li> <li>・保護者との接点が少ないように感じる。学校側が必要と感じなければ、面接等は行われていない。</li> <li>・国試の準備開始の時期に、保護者との連携をとりやすくしてもらおうと有り難い。</li> <li>・国家試験対策に重点をおかれ、良好な成績を修められている。</li> </ul>
5-15	学生相談に関する体制が整備され、有効に機能しているか		
5-16	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか		
5-17	保護者と適切に連携しているか		
<b>基準6 教育環境</b>			
6-18	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、医療の高度化に伴い、医療機器がますます多様化・複雑化すると思われる。実習病院と連携し高度医療に備えた対</li> </ul>

6-19	防災・安全に関する体制は整備されているか		<p>応を測っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習環境は最良だと思う。</li> <li>・地域住民を交えて避難訓練を実施していただき大変感謝している。一緒になって体験することで、多くの学びができると思う。</li> </ul>
<b>基準7 学生の募集と受入れ</b>			
7-20	学生募集活動は適正に行われているか	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学選抜試験の受験者数が令和5年度は167名と前年度と比べ37.9%減少した。この数字は令和4年度の合格者数170名を下回る数字で、実質倍率が1.1倍と選抜する倍率が低下している。優秀な学生を確保するためにも受験者数減少の要因把握に努めていただきたい。</li> <li>・学納金はかなり安価である。公立・私立の類似学校を参考とし、学納金のあり方を検討してはどうか。</li> <li>・いろんなものが値上げされているので、学納金も検討して良いと思います。</li> <li>・感染対策を講じながらオープンキャンパスを開催している。</li> </ul>
7-21	入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか		
7-22	学納金は妥当なものとなっているか		
<b>基準8 財務</b>			
8-23	中長期に学校の財務基盤は安定しているといえるのか	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無借金で経営は安定していると思われるが、令和4年度の教育活動収支差額がマイナス105百万円余りで令和3年度のマイナス37百万円余りに比べ大幅にマイナスが増加している。これは新たに修繕引当金30百万円を積み重ねたことに加え、何か原因があるのか。また入学辞退者が出るなど入学定員120名の確保は難しいが、入学者数を如何に定員に近づけ、確保するかが今後の課題。</li> <li>・キャッシュフローは安定しているように見えるが、損益計算書上赤字決算を継続していることに対し、制度的指摘はないのか。</li> <li>・財務運営は適切で安定しているといえる。</li> </ul>
8-24	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか		
8-25	財務について会計監査が適正に行われているか		
8-26	財務に関する情報公開は適正に行われているか		
<b>基準9 法令等の遵守</b>			
9-27	法令・設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理事・評議員の役割の明確化を図り、組織のチェック機能が充実する仕組みを構築して欲しい。</li> <li>・医療現場における実習等の場合は、患者の情報取り扱いに十分留意するよう徹底していただきたい。</li> <li>・患者情報が書かれている実習資料等とても大切なものであるという意識を学生には持ってほしい。</li> <li>・自分が扱う個人情報があるか、どのようなことに悪用される可能性があるか、事例を通して学べれば良いと思う。</li> <li>・個人情報の取り扱いについて取り決め事項の厳守を要望する。</li> </ul>
9-28	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか		
9-29	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか		
9-30	自己点検・自己評価結果		

	を公表しているか		
<b>基準 10 社会貢献・地域貢献活動</b>			
10-31	学校の教育資源を活用した社会貢献活動を行っているか	2.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍の中で、小学生を対象とした看護体験学習を実施されたことは評価する。</li> <li>・ 地域活動に積極的に参加していただきたい。</li> <li>・ 学生のうちにしかできない活動をし、将来に役立つ体験をして欲しい。</li> <li>・ 地域清掃、防災訓練を通して、地域コミュニティへの関りの必要性に繋がればよい。</li> <li>・ コロナウイルス感染症対策上、中止となった行事もあり、今後も継続して社会貢献活動に取り組んで頂きたい。</li> </ul>
10-32	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか		

#### その他 意見や改善点などご自由にご記入ください

- ・ 避難訓練時に貴校生徒が屋外で活動されている姿を見た周辺企業、商店街、団体等から、「こんなに多くの若者が中心市街地に通学しているのを始めて知った」との声もあり、地域活動に参加してもらえよう市への要望がある。イベントや祭り、清掃作業など地域活動への参加を指導してはどうか。
- ・ せっかく看護師となり就職したのに辞めてしまった、という話を良く聞きます。卒業生の離職率がどのくらいで、理由は何か気になります。またいろんな人の意見が聞けたら、若い子たちの視点で見えてあげることができるのではないかと思います。
- ・ 地域との交流に配慮いただき、大変ありがたく思います。また駅前居住人口が増え、災害に対する住民の安心安全に関わっていただき深く感謝するとともに、ネット診療、在宅診療時には看護師の需要が増々必要とされると思いますので、多くの優秀な卒業生を輩出されることを期待します。
- ・ 実習場面において、配慮が必要な学生の情報は事前にいただきたい。

#### 学校関係者評価総括について

- 1 学校の教職員等による自己点検・自己評価結果に基づき、医療・経済・地域関係者で構成する学校関係者評価委員それぞれの立場から、様々な意見や感想とともに好評価のみならず問題点、改善点など貴重な事項についても指摘いただいた。
- 2 教育内容及び国家試験合格率、卒業生の就職状況については、概ね全員が高い評価をした一方で、募集定員の確保策から収支決算の赤字問題、さらには学納金の引上げによる経営改善など核心を捉えた指摘も数多くいただいた。
- 3 令和2年度入学者118名に対し、当該学年の卒業時には110名となっていることを捉え、この10名近くの差の要因と対策を検討すべきとの意見があった。また、令和5年度入学者選抜試験で受験者が前年度比で37.9%減少した点については、早急に対応策を講じる必要がある。  
これらの指摘については、現在、取り組んでいる経営改善計画の策定作業において、要因の分析と対策の検討を行っているところである。

- 4 また、退学者数を公表してはどうか、保護者への説明会が少ないためもう少し接点を増やす努力をしてほしい、学生の地域活動への参加を促進してほしい等については改善の方向で検討していくこととする。
  
- 5 各学年の課題や目標等が、学年担当に十分な周知と理解がなされていないのではないか、早急に解決すべきである。さらに、看護師として就職したのに辞めてしまう人が多いと聞くが本校卒業生の離職率について調査・分析・対応をとる指摘については、指摘内容の実状と分析を行い、対応策を講じることとする。